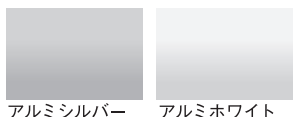


# ピクチャーギャラリー

(30kg対応)

住宅からギャラリー、教室に

シンプルで美しいデザインのピクチャーレール。



材質と仕上げ

- レール=アルミニウム合金押出型材 (アルマイト仕上げ)
- フック=ステンレス
- スライドハンガー=ステンレス (ワイヤー) / 真鍮+ステンレス (ハンガー)

## レール断面図

20-15



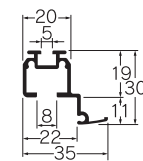
ST (後付用)



DA (後付用)



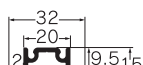
DB (後付用)



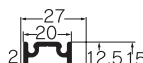
PS11 (先付用)



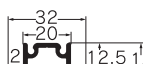
IS9 (埋込み用9.5)



IW9 (埋込み用9.5)



IS12 (埋込み用12.5)



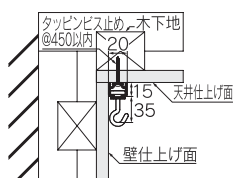
IW12 (埋込み用12.5)

## レールカラー

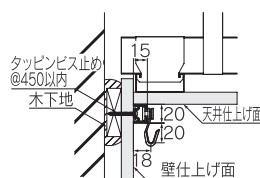
アルミシルバー

アルミホワイト

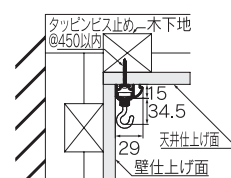
## 取付断面図 (単位: mm)



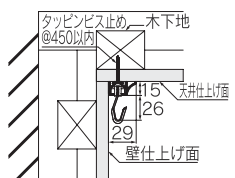
木造壁  
STと天付用フックの組合せ



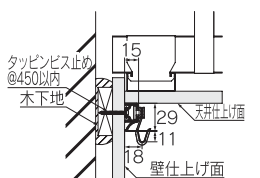
GL工法壁  
STと可動式フックBの組合せ



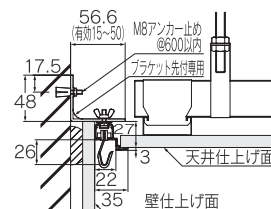
木造壁  
DAと固定式フックA後入用の組合せ



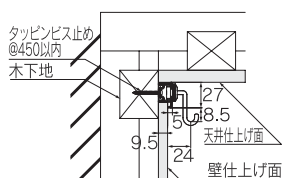
木造壁  
DBと可動式フックAの組合せ



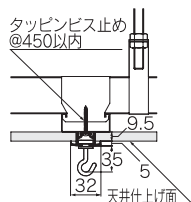
GL工法壁  
DBと可動式フックBの組合せ



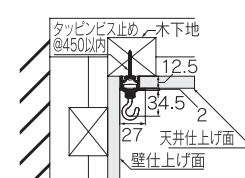
GL工法壁  
PS11と可動式フックAの組合せ



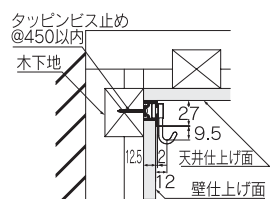
木造壁  
IS9と固定式フックB後入用の組合せ



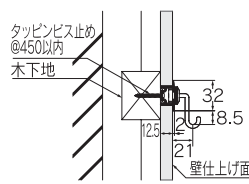
天井中間 (軽量鉄骨)  
IW9と天付用フックの組合せ



木造壁  
IS12と固定式フックA後入用の組合せ



木造壁  
IS12と壁付用フックの組合せ

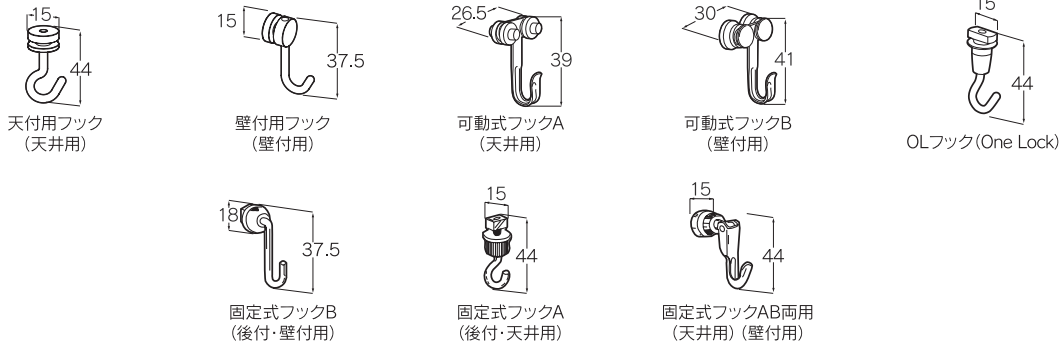


木造壁  
IW12と固定式フックB後入用の組合せ

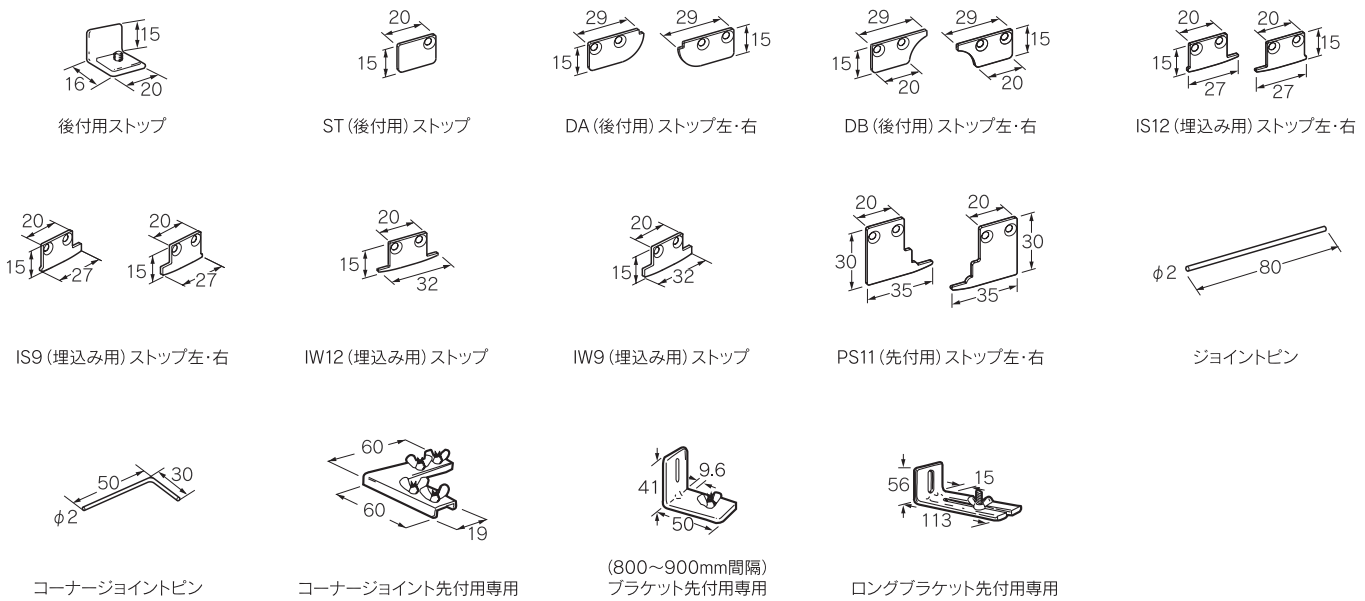
※許容荷重を得るために取付けの際は必ず下地の強度を確認のうえ確実に取付けください。

# ピクチャーギャラリー

## [ピクチャーギャラリー] 専用フック

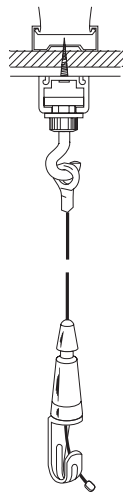


## [ピクチャーギャラリー] 部品



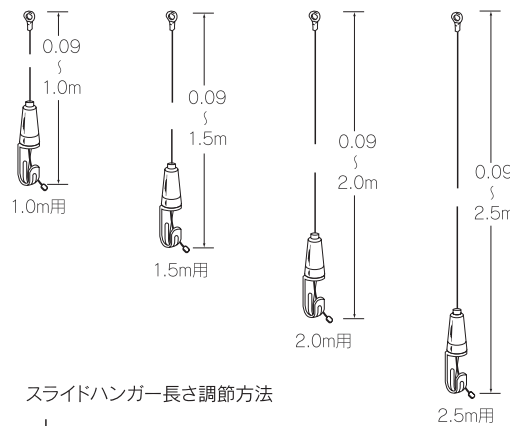
## [ピクチャーギャラリー] 部品

### ● [ピクチャーギャラリー] スライドハンガー

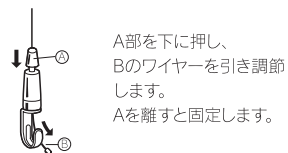


※ワイヤー線径  
スライドハンガー20 ( $\phi 1.2\text{mm}$ )  
スライドハンガー30 ( $\phi 1.5\text{mm}$ )

スライドハンガー S20 (許容荷重 20kg/ ワイヤー線径  $\phi 1.2\text{mm}$ )  
スライドハンガー S30, G30 (許容荷重 30kg/ ワイヤー線径  $\phi 1.5\text{mm}$ )



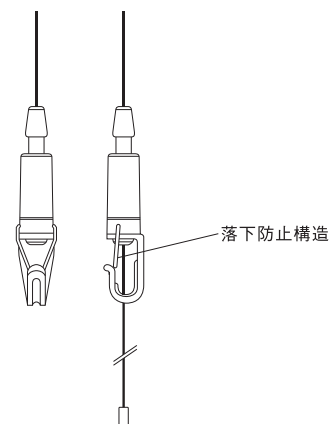
### スライドハンガー長さ調節方法



### ● スライドハンガーG30

■ 受注生産品

スッキリとしたシンプルな形状のスライドハンガーG30は、落下防止構造ですので、展示物を安心して取付けることができます。



# ピクチャーギャラリー

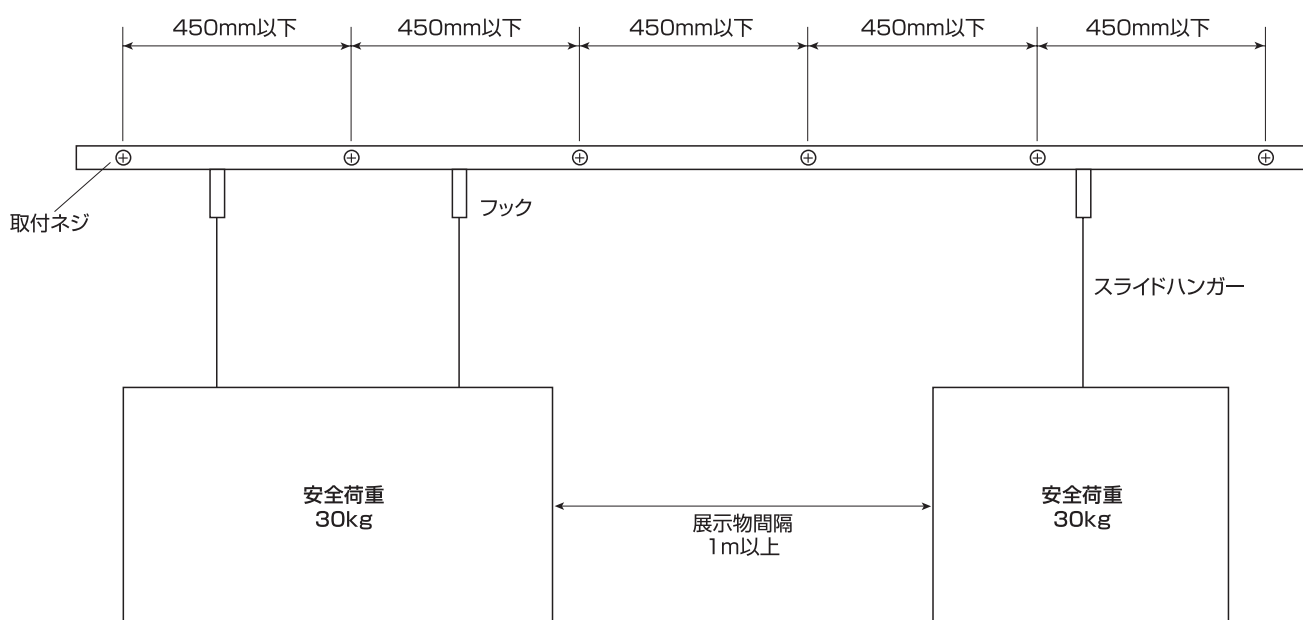
## ■ピクチャーレール使用上の注意事項

### ピクチャーレール 許容荷重の定義

製品テスト、試験の結果から、製品の破損・破断荷重の1/3を許容荷重としています。  
それは、製品を使用して展示物を守るために定めたものです。

### 取扱い注意事項

- ①許容荷重を超えた展示物は、展示物の破損、人為的危険を伴いますので絶対に行なわないでください。
  - ピクチャーレールの許容荷重は、30kg/1m当りです。
  - 許容荷重は、静止状態での荷重です。
  - フック1個に対しての許容荷重は、30kg/1m当りです。
- ②地震などの揺れによる展示物同志の衝突を防ぐため、展示物の間隔を1m以上空けてください。
- ③ハンガー2本で吊り下げても許容荷重は30kgです。(不慮の事故等により片側に全重量がかかる場合があるため)
- ④フックを独自に、加工及び切断は行なわないでください。
- ⑤フックを追加する場合は、固定式フック後付用を指定してください。



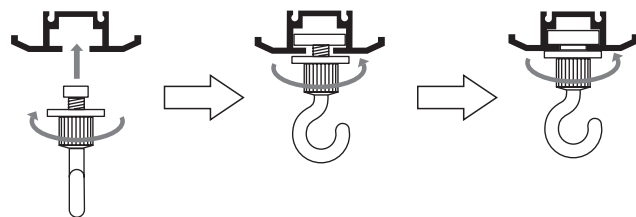
### ピクチャーレール取付けの注意事項

- ①ピクチャーレールの取付けねじのピッチは450mm以内で取付けてください。
- ②ピクチャーレール端部、ジョイント部は、50mm以内にねじで取付けてください。
- ③ピクチャーレールは補強された下地に取付けてください。(鉄板t=1.2以上推奨)  
(木製=40x30以上推奨)
- ④ピクチャーレールと各種フックとの組み合わせによる許容イ荷重は30K gwwです。
- ⑤2つのフックを使用して50Kgのものを吊り下げることはできません。この場合でも30Kg以内でご使用ください。

※許容荷重を得るために取付けの際は必ず下地の強度を確認の上、確実に取付けてください。

### 固定式フックA後付用の入れ方

- ①固定式フックのネジをゆるめて、取付けたい場所にフックを入れます。  
(レールの下の溝のどこからでも入れられます。)
- ②ゆるめたネジを締めて固定します。



フックをレールの溝の中に入れます。

フックを90°回転させます。

フックを落とし込むと同時にローレット部に右にまわし、レールに締めつけます。

※固定式フックA後付用フックの使用例です。